

仙台工業高等学校

令和四年度は、建築土木科七名、機械科四名の入学生を迎え、全校生徒四十九名でスタートしました。

生徒達は学習だけではなく、部活動や学校行事あるいは資格取得に積極的に挑戦しています。本校では、年間を通じて始業前や放課後に資格取得のための講習を実施し、成果をあげています。建築施工管理技術検定、第二種電気工事士、危険物取扱者試験、計算技術検定、パソコン利用技術検定、QC検定等で今年度も合格者を輩出しました。

また、部活動では定時制通信制体育大会において競技力向上を目指して熱心に取り組んだ成果を発揮し、



「つらちゃん」

仙台振会報

立校育会局
市学教
台等制興務
仙台時
高定振事



卒業されるみなさんへ

「はれの日に感謝を」

会長 青澤 誠 治

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

これまで卒業生の皆さんが定時制高校に通ってこられた数年間では、多くの方々といろいろな場所で大々さんの時間を過ごしながら様々な思い出を作ってくれました。また、保護者の方々におかれましては、健全な教育環境の保持と日頃より定時制教育の振興にご理解とご協力をいただきましたこと感謝申し上げます。

ご存じの通り、ここ数年間は新型コロナウイルス感染症の対応

卓球部・バドミントン部・柔道部が全国大会へコマを進め、柔道個人戦90kg超級において第三位入賞を果たしました。



全国大会出場時の各部の様子



文化部では自動車部が電気自動車競技で日本一を目指して挑戦を続けており、今年秋田県、宮城県、千葉県開催の大会に出場し、ジュニアクラス（高校・高専）において年間シリーズ2位入賞を獲りました。



自動車部
大会時の様子
【右写真】秋田県大湯村
【下写真】宮城県名取市



体育祭 クラス対抗バレーボールの様子

学校行事ではコロナ対策を万全にし、野外研修や体育祭を実施、生徒・職員の絆を超えて大いに絆を深め、楽しく有意義な時間を過ごすことができました。

の良き日は、これまでの感謝の気持ち忘れず「これから頑張っていく」気持ちを自身言葉でお伝えする「はれの日」にしていただきたいと思えます。重ねて、本日に「卒業」という新しい門出を迎えるに当たり、卒業生を陰ながら支えていただいた多くの方々に、当会を代表して心より御礼申し上げます。

さて、当会こと仙台市立高等学校定時制教育振興会（略称・仙定振）は昭和三十七年に発足して以来六十年、教育界をはじめ政財界からの協力をいただき、これまで活動をして参りました。仕事に励みながら定時制高校に通う勤労勤勉な学生の教育に関わり、微力ながら物心両面にわたり下支えをすることにより、将来、県内はもとより国内外で活躍できる人材の育成を支援してまいりました。

昨年度、栗原副会長より仙定振へのご寄付にて、仙台大志高校・仙台工業高校ともに必要とされる物品を購入し、両校へ貸与されましたのでご紹介いたします。

○仙台大志高校分
1 両開き書庫
【ジョイントテックス製】1台

○仙台工業高校分
1 ポータブルワイヤレスアンプ
【JVCケンウッド製】1台
2 ICレコーダー
【オリンパス製】1台

両校ともに各品を大事に使用していきます。

発行所
仙台市立高等学校定時制教育振興会事務局
電話 (022) 237-5342
〒983-8543
仙台市宮城野区1番3号台校程
仙東宮野3番1区
台宮城野3番1区
工業市高立等仙学
定時制課

る生徒を取り巻く環境や社会情勢もここ数年で大きく変わりましたが、将来に希望を持ち、精一杯の努力で未来を切り拓こうとする若者の姿勢に多くの人々が好感を持ち、その若い力に大きな期待をかけております。

「仙定振」では、未来に向けて努力する熱き定時制高校生と社会で活躍する卒業生をこれからも応援していきたいと思っております今後数年間は新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、全世界がコロナ禍対応の新时代となり、人々の生活様式もより大きく変革し動き出すことでしょう。

刻々と目まぐるしく変化する世界情勢ではありますが、皆さんが数年前に培われてきた力を大いに生かせば、これからのどんな困難にも必ず乗り越えられると信じております。

これからの新しい時代の担い手として活躍される卒業生の皆さんが、大きく羽ばたき、益々活躍されることを心からお祈り申し上げます、お祝いの言葉と致します。

市への要望書提出 要望事項

- I 仙台大志高校 及び
仙台工業高校共通要望事項
- ・就職支援員の継続配置
- ・スクールカウンセラーの継続配置
- II 各校からの要望事項
- 仙台大志高校要望
- ・スクールソーシャルワーカーの学校配置
- ・各教室へ電子黒板機能付きプロジェクトターの設置、並びにICT環境の整備
- 仙台工業高校要望
- ・第2校舎3階CP室内、実習棟のCP(応用室・学習室)内の冷暖房機器の修繕
- ・防犯カメラの新規設置
- ・専用棟(第2校舎)内設置の暖房機器FFヒーターの随時更新
- ・実習棟の網戸設置(前年度も未設置部分の設置)

仙台市への要望書提出は、七月二九日(金)、仙台市役所上杉分庁舎十二階教育局第一会議室で行われました。



参加された仙定振役員団

本会より青澤誠治会長、岡本浩行副会長、栗原憲昭副会長、佐藤正昭常任委員、千田初男委員、浦山孟吉委員及び各校事務局長が訪問し、仙台市側からは福田教育長はじめ幹部職員の皆様が列席されました。



出席された仙台市の幹部職員の皆様

初めに、青澤会長が福田教育長に要望書を手渡し、仙台市からのご理解とご協力への感謝と、昨年度の要望を受け入れて頂いたことに対して御礼の挨拶がありました。



要望書を提出する青澤会長

福田教育長からは、目標に向かって学んでいる生徒のニーズに添えていきたいというお言葉を頂きました。



役員から様々な意見が出されました



仙台大志高等学校

令和4年度はコロナ禍継続の中ではありましたが、スポーツ観戦や遠足、大志祭、映画鑑賞会など、多くの行事を開催することができました。昨年度は実施されなかった行事も開催することができ、生徒達も今年度はさらに有意義な時間をたくさん過ごすことができましたと思います。

部活動では、バドミントン部が男子団体・男女個人で全国大会に出場することができ、選手たちは全力を尽くして競技に臨み、他県の生徒とも堂々と渡り合い、宮城県代表として素晴らしい試合をおこないました。



定通全国大会 バドミントン部

放送部は、第41回宮城県高等学校放送コンテスト新人大会決勝大会にテレビキャンペーン部門で出場し、少数精鋭での作品づくりの成果を發揮してきました。

また、第70回全国高等学校校定時制通信制生徒生活体験発表宮城県大会では、飯川義都さんが本校代表として参加し、堂々とした立派な発表を行ってくれました。



生活体験発表 宮城県大会

さらに、飯川義都さんは宮城県高等学校弁論大会にも本校代表として参加し、「私と部活動」と題して、高校生らしいひたむきさを感じる素晴らしい発表を行ってくれました。今年度はさまざまな場面で、生徒一人一人の積極的・主体的な活躍が感じられた一年であったと思います。

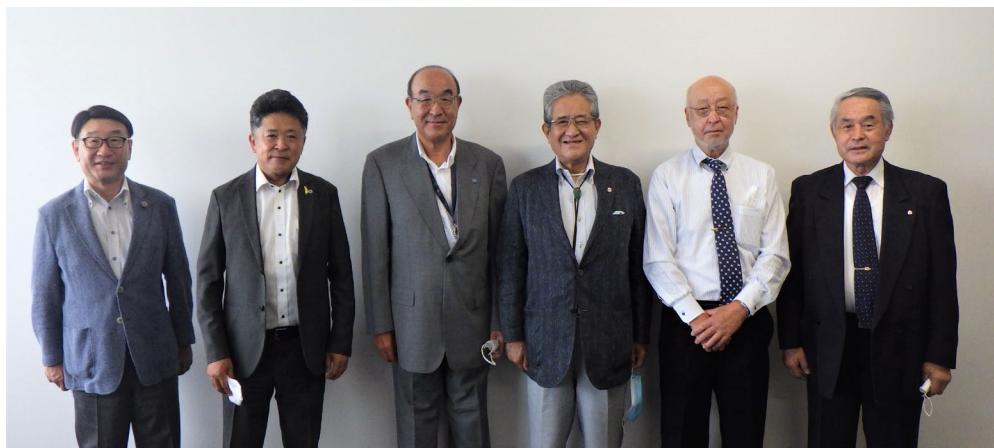
今後もコロナ禍に負けず、絆を深め、楽しく有意義な高校生活を送って欲しいと思います。



スポーツ観戦 (於 楽天モバイルパーク宮城)



映画観賞会での1コマ



【参加役員の紹介】左から佐藤正昭常任委員・岡本浩行副会長・青澤誠治会長(中央)・栗原憲昭副会長・千田初男委員・浦山孟吉委員(撮影時のみマスクを外す)